

KSKQ

エヌピーオー NPOちゅうぶ 通信

2025年11月号



ふ 府まちづくり条例ガイドライン全面改訂へ
トランプ政権下で障害者はどうなっている
ユーティタクシー乗車取り組み苦労しました！
ナビゲーション
障大連オールラウンド交渉チラシ
自立支援協議会障がい当事者部会を開催

たくさんあります無人駅の困りごと
歩道の縁石の現地検証会に参加
バターナッツクッキング
寛子の部屋～岸原さんが家に来た
協力会費 カンパ
編集後記

おおさかふ 大阪府まちづくり条例ガイドラインの全面改訂へ向けて

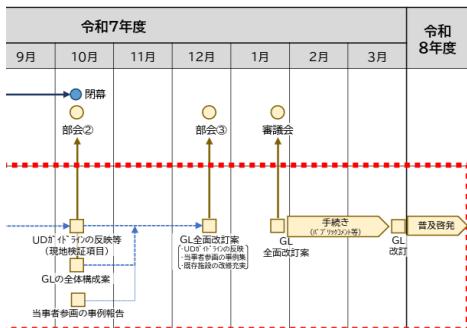
～10月14日 大阪府福祉のまちづくり条例審議会の部会で熱心な検討

大阪府福祉のまちづくり条例ガイドラインが今年度中を目途に全面改訂作業に入っている。7月8日には大阪・関西方博の当事者参画によるユニバーサルデザインの取り組みを踏まえるために、審議会での視察が行われたところ。そして、10月14日の審議会の部会では、ガイドライン改訂に向けて活発な討議がかわされた。この間、障大連選出の西尾元秀審議会委員を通じて、当事者要望の反映をおこなってきたので、堀が特にポイントと思うところを紹介したい。

(文責:堀)

►ガイドラインは今年度中を目途に全面改訂。万博の取り組みを踏まえる。

- 大阪府では、小規模店舗に段差や溝があっては入れないという当事者の声を受け止め、入り口のバリアフリー化を100m²未満の店も義務化するように来年4月に条例改訂される予定。さらに、既存店舗のバリアフリー化を進めるために、ガイドラインを小規模店舗用に小冊子化して配布しやすいうる改訂される。
- バリアフリー法の第4次整備目標で、2000m以上以上の公共建築物の建築プロジェクトへ設計段階からの当事者参画を目指し、2030年までに100%実施するという目標設定がされた。これを受けて、府としても当事者参画に焦点をあてた別冊を編纂の予定。



◆主な改訂のポイント

- ① **大阪・関西方博**での先導的な基準、取組等の反映
- ② 「**当事者参画**による設計・計画」の促進
- ③ **既存施設**(小規模店舗)の改修等促進
- ④ より**わかりやすい構成**(記載内容整理・名称変更等)

改訂案

福祉のまちづくりのための施設整備バリアフリーガイドライン(仮称)

- 「施設の設計、維持管理時の配慮事項等をまとめた指針」というこれまでの考え方を踏襲
- 設計者や事業者等のニーズに応じてガイドラインの活用が進むよう、項目に応じて分冊化

ガイドライン(本編)

+

「当事者参画による設計・計画」編(別冊)

「既存施設(小規模店舗)の改修」編(別冊)

►万博を踏まえて特に取り入れてほしい項目

- エレベーター かごの大きさ、そでなし・片袖、貫通型

万博のガイドラインでは24人乗りを基本として、やむを得ない場合でも17人乗り以上が義務基準とされた。⇒ガイドランでも実情にあった大きさ、片袖等が望ましい旨の記載が検討されている。



●オールジェンダートイレを明確に位置付ける

万博では、すべてのトイレにオールジェンダートイレ、バリアフリートイレ、介護シートが設置された。また、スフィア基準を採用し、男性1:女性3の数になっていた。
⇒オールジェンダートイレをすべての人が利用しやすい位置に設置することの記載が検討されている。



●カームダウン・クールダウンルーム、センサリールーム

万博では、多数の人数が集まる施設、音・光など刺激の強い場合に設置が義務付けられた。また、遮音・遮光、調光、温度調節、柔らかな素材、防犯など要件が明示された。センサリールームの設置の規定はなかったが、シャインハットでの設置はされた。
⇒カームダウン・クールダウンルーム、センサリールームの規定、要件、車椅子でも利用できるようなど記載が検討されている。



●観覧席・車椅子席

サイトライン、水平垂直分散、ヒアリングループ
万博では、前列が立ち上ってもサイトラインが確保されるように、前面のてすりが視線を遮らないように、同伴者の席は隣に確保できようなど、ワークショップで議論され、実践された。



また、ヒアリングループは複合障害者に配慮し、車椅子席にも設置された。

⇒サイトラン、複数水平分散配置、同伴者席の確保、コンセント、ヒアリングループの設置などについての記載が検討されている。

●案内誘導

万博では、案内の連続性やアプリとの連携なども検討されshikAIなどが導入され、とても好評だった。
⇒シカイ(shikAI)、ナビレンズ(NaviLens)の万博の取り組みを掲載することが検討されている。

(万博の取り組み)

shikAIの導入

点字ブロックに設置された2次元コードをスマートフォンのカメラで読み取ることで、各地点から目的地までの最適なルートを音声ガイドする。



ナビレンズの導入

コードにセットされた情報が音声で提供される



※ナビレンスは商品案内やメニューなども自由にナビレンスコードにセットできるので、道案内だけではない幅広い活用が期待できるのではないかと、堀は思いました。

▶日常の困りごとから、ガイドラインに反映したいこと

●駅連絡ビルの内部のバリアフリー化を進めてほしい

マルイト難波やルクアなどは駅への連絡ビルであるが、建物内部には点字ブロックが引かれていない(建物入り口、案内所まで)。また、内部のエレベーターへの誘導などの案内表示も不十分で困っている。駅連絡ビルのエレベーター、通路、点字ブロック、案内表示、トイレなどをバリアフリー化してほしい。

●建築確認後の内装、設備の不適合を防止するチェックシートをつくってほしい

なんばトイレ調査で明らかになったように、トイレの扉が止まらない、車椅子の人の顔がちゃんと映らない位置に鏡が設置してあるなどの施工の不具合が多くみられる。

万博での事例だが、パビリオン会場でバリアフリーな建築物を提供しても、内装段階で、フードコートの一部に段差がある、車椅子で客席の間が通れる通路が確保されていないなど、内装段階での施工にバリアフリーへの認識が不十分なケースがよくあった。

●現金自動預金支払い機(ATM)、券売機を使えるようにしてほしい(造作設備の項目)

のぞき見防止液晶画面のために、車椅子の視線からだと、画面がまっくろにしか見えない。また、光を立てて調整しているために、低い位置から見ると光が映り込んで画面がわからない。また、ATMのほとんどにクリアランスがなく、車椅子で近づけないので、ボタンに手が届かない。



●ホテルや旅館の浴室の記載の充実

・貸し出し備品が普及するように例示してほしい。



▶小規模店舗用の冊子への期待

●テナントビルの飲食店のバリアフリー化推進

テナントビルはアプローチ、バリアフリートイレの整備などがされている場合が多いが、店内のバリアフリー化はあと一歩ということがよくある。最近、足が高い椅子ばかりで車椅子で利用できないことが多い。



●通路90cmは有効拡幅であることの明記

客が座った状態で、有効拡幅90cmを確保するように記載してほしい。

●タブレット注文など急速なセルフ化、省力化への対応

・食券販売機、自動支払機などのバリアフリー化について記載してほしい。

・合理的配慮の申し出ができるように助けを呼べるコール等の設置について記載してほしい。

トランプ政権下のアメリカで障害者は今、どうなっているのか？

—減税法案、移民政策によって障害者の自立生活は大ピンチに！—

(文責=石田)

昨年11月にドナルド・トランプが2期目の大統領になり、連日、マスコミやネット情報があふれている。世界はトランプの動きに振り回されている印象が強い。彼の発言はそもそも根拠となる事実を確認しない、というか事実ではないものがあまりに多く、自画自賛だらけなので、面白いが訳が分からない感じもある。見方によってはハラスマントだらけの発言なのだが、でも何と言っても世界のリーダーなのだから困ったものだ。

ただ大切なのは、実際にトランプ以降、アメリカ国民の生活、特に障害者の生活や自立生活センターなどの障害者団体、障害者施策がどう変わってきたのか、だろう。

D E Iを否定するトランプ。D E Iって何？

トランプ当選以降、報道で出てきた言葉は、D E I。

D E Iとは、「Diversity (多様性)」「Equity (公平性)」「Inclusion (包括性)」の頭文字を取ったもの。これをトランプ政権は明確に否定している。ハーバード大学やスミソニアン博物館などアメリカを代表する機関がD E Iを推進してきたとして攻撃され、反D E Iでなければ補助金の大幅カットを求められている。日本ではちょっと想像できないやり方に見える。日本では多くの企業がD E Iを経営戦略的にも推奨しているし、これを明確に否定する論調はあまり聞かない。大学の自治、学問の世界を政治から独立させる、必要以上の干渉を避けるのが必要だと思うが、トランプ政権の対応（攻撃）は露骨だ。そもそも憲法を守る姿勢もかなり怪しい。

アメリカではD E I施策が行きすぎたという考え方なのかも知れないが、逆に極端な反D E I施策を進めているように見える。当然ながらD E Iを掲げない障害者団体はない。2006年に国連で採択された障害者権利条約でもインクルーシブ社会の実現、インクルージョンは一番基本的な考え方なのだから当然だろう。いったいアメリカは今、どうなっているのか注目される。

9月に大分県別府で全国の障害者団体の集まりがあり、アメリカからのライブでの報告があった。その内容があまりに衝撃的だった。「これはヤバい」と思われる内容の連続。報告されたのは夢宇宙スタッフでもあったノアさん（Noah Petashi）。現在はアメリカのシカゴ在住で障害者団体の活動をされています。

（「 」はノアさんの資料からです）
12月にはちゅうぶでも再度、アメリカの生の情報を聞く機会があるが、9月時点での情報を簡単に報告します。

別府ILサミット。

アメリカからのオンラインでの報告→→→



減税法案は障害者施策も含まれている。

福祉予算の大幅カットが始まっている！！

2025年7月4日、アメリカで減税法案=各種の税制改正項目を含む予算調整措置法案（一つの大きな美しい法案（“the One Big Beautiful Bill Act”=OBBA）が成立した。アメリカの制度自体が日本と大きく違うこともあるが、当初は減税法案が福祉施策と深い関係があるとは思っていなかった。でも実は「減税法案“One Big



Beautiful Bill Act”（OBBA, 2025）」は、メディケイドカット、フードスタンプカット、そして障害者年金、セクション8、生活保護費カットが含まれていること。つまり、7月に成立した法案は福祉予算の大幅カットを含んでいたのです。今後5年間、毎年の更新でカットされていくそうです。知らなかつた…。ノアさんによる言葉の解説です。

【用語辞典】

●メディケイド：国の健康保険。障害者や低所得者が、無料に近いお金で医療を受けられる。また、障害者で福祉用具が必要な人が低金額で買えるように支援。そして、介助者制度の費用もここから。基本、月8万以下の収入でないと受けられない。

●フードスタンプ：食料補助制度。月、1人暮らしだと3万の補助をフードスタンプカードを使って食料品を買える。しかし、これは、食料品そのものを買うことにしか使えず、レストラン、ファーストフード、お店で作られたサンドイッチやスープ、またお酒などは買えない。月、10万以下の収入でないと受けられない。

●障害者手当：月、8万の補助。だが、収入のない人（月8万以下）でないと受けられない。

●生活保護：同じく月8万。収入が6万以下でないと受けられない。

●セクション8：低所得者向けの住宅支援制度。収入の30%キャップの家賃（収入が16万の場合、最大で5万3千の家賃で過ごせる：生活保護と障害者年金は収入に計算される）ただし、住める住宅には制限と待ち時間が長い（1年半以上）ので、多くの人はこれを使えない。」

別府には全国の障害者団体が集まってアメリカの報告、これから日本でどんな運動を進めていくのか熱心に議論。3日目には別府のバリアフリーツアーも！



アメリカの障害者が使っているヘルパーは多くが移民。

多くのヘルパーが移民政策による拘束を恐れて家から出ない！！

今年9月10日、びっくりするニュースがあった。アメリカにある韓国企業の電池工場で、韓国人300人、日本人3人を含む475人が不法移民としていきなり拘束された。アメリカでは中南米系に見える、スペイン語を話す、低賃金の労働者に思われる…という外見上の理由だけでいきなり、拘束・逮捕されるというニュースが連日流れています。ICE=アメリカ合衆国移民・関税執行局が行う拘束・強制送還ですが、第2次トランプ政権はこれまでの方針を覆し、学校、病院、礼拝所での捜索もICEに許可しました。当局側での市民への発砲事件も起きていて、すごいことになっているのは分かるが、これが障害者の生活に直接関係するとは思っていなかった。事態はかなり深刻。ノアさんの報告では以下。

「移民の取り立て問題

アメリカの障害者の介助者の大半は移民。統計によると、シカゴの地域で暮らす93%の障害者は移民の方を介助者として使っている。しかし、トランプ政権の元で行われている移民対策により、介助者が強制送還された人11%，介助者が家から出るのを恐れて、介助者が使えなくなった人57%。介助者が来られないため施設に入らざるを得なくなった人4%。このままだと介助者が見つかず、施設に入らざるを得ないと考えている人49%。親などに介助を頼まるを得なくなった人8%。」

シカゴはニューヨーク、ロサンゼルスに次ぐ全米第3位の都市で、黒人、ヒスパニック系、アジア系も多い地域。ノアさんの報告にあるように多くのヘルパーはICEによっていつ拘束されるか分からぬるので家から出るのが怖い、ヘルパーに行けない事態が起きているという話はほんとにびっくり。日本ではまったく想像もできない事態が進行しています。トランプ大統領は「私は朝の強制送還のにおいが大好きだ。なぜそれが戦争省と呼ばれるのか、シカゴは理由を知ることになる」とSNSに投稿。トランプは国防総省を「戦争省」に改称する大統領令に署名しています。トランプは、移民政策に反対するデモを取り締るために州知事が反対しているのに州兵（軍隊）を派遣するということも進めています。

「トランプ政権下で障害者にとって問題となる法案

- Cuts to Disability Advocacy; FY2025 Trump Budget Proposal → 障害者アドボカシーグループへの予算カット。これにより、CILを含め、数々の障害者が地域で暮らすための支援をする団体がお金集めの活動にリソースを使われて、本来するはずの支援が出来なくなってきた。
- Early 2025 speeches and orders included ableist language about disabled people being “less productive,” condemned by ASAN and AAPD. → 優生思想の言葉、「障害者」と言う言葉を「生産価値の低い人」と政治で何度も繰り返した。」

全米の障害者団体がこうした事態に粘り強く運動を進めていますが、事態は相当深刻なようです。ノアさんによると「一説によると、この法案により6万人の障害者が施設に追い込まれることになるとの見立て」もあるとのこと。収入、食料、ヘルパー制度自体が切り崩され、ヘルパー確保 자체も厳しくなっています。



シカゴアダプトが行なった運動(1)

誰かをファーストにするということは、誰かが犠牲になるということ

ノアさんは最後に「アメリカファーストは、お金持ちファーストだけで、セーフティネットで生きる全ての人、そして、障害者にとって、大きな人権問題。それを阻止するためには、障害者団体、移民団体、労働組合、そして、低所得者団体など、障害者団体だけではなく、沢山の団体が一致団結して、闘い続けるしかほかに道がない。…果たして、このような生産性を基準に誰かをファーストにするということは、アメリカだけなのか？」と問いかけます。さて日本ではどう考えるか！？

関連情報

ディビーバーイにほんかいざホームページ ほうこくねんがつにち ちいきせいかつけんりようごこくさいかいがいかつどう
DPI日本会議HPでのアメリカ報告。2025年07月17日 地域生活権利擁護国際／海外活動

7月4日（金）にアメリカで減税法案が成立したというニュースが流れました。この法案には、個人の所得減税の恒久化、チップや残業代への課税の一定期間免除、国境警備の資金増額、気候変動対策の事業廃止や縮小等が盛り込まれていますが、障害者への影響が大きいのが、メディケイドの歳出削減策です。



メディケイドとは低所得者を対象とした医療費を援助するプログラムで、障害者の介助サービスや補装具の支給、手話通訳等の情報保障費等もここに含まれています。そのため、障害者が利用している介助サービスが大幅にカットされかねない危機的状況になっています。

7月16日（木）に全米障害者自立生活センター協議会(The National Council on Independent Living: NCIL)の権利擁護と公共政策ディレクターのJessicaさんにお話を伺いましたので、ご報告します。Jessica Podestaさんからお聞きしたこと

この法案を阻止するために12週間ワシントンD.C.に滞在してロビー活動を展開してきた。痛ましいことに法案が通ってしまったのは本当に残念だが、中身のいくつかは阻止することができた。例えば、メディケイド改正案によって、州が病院に多くの税金を課す（政府はお金を出さない）ことは阻止した。

この法案はダイレクトにメディケイドの予算をカットするのではなく、メディケイドの運用方法や、州の負担割合、受給資格など、いろんなことを変更して予算をカットするもの。結果として1700万人がヘルスケアを受けられなくなるのではないかと言われている。

この法案が通ったことで、各州でどのくらいの影響があるのか、財政力がある州とない州では違いがあるし、障害者施策に積極的に取り組んでいた州とやってこなかった州は大きな差が出るだろう。州ごとのプログラム（介助サービス等）を出来るだけ削減せず、充実させるように私たちは頑張らなければならない。心配しているのは、利用者主体の介助サービスが私たちの理念だが、その文言が明確に入っていないため、州によっては事業者がやりやすい介助サービスに変わってしまい、利用者主体の介助サービスでなくなってしまうことだ。

安楽死の法制化を認める州が増えてしまうのではないかということも懸念している。“Not Dead Yet”（まだ死んでいない）と長年パートナーを組んできた患者の権利ファンダムがある。そこと協力して、優生思想とみなされる事案には裁判を起こし、全米で優生思想的な方向にいくことを食い止める活動をしたい。障害者の支援が困った時に尊厳死・安楽死が問題解決の1つのような安易な考えは認められない。（以下略）

ユーティ じょうしゃとく UDタクシー乗車取り組み ～やっぱり とても苦労しました～

DEPIの全国ユニバーサルデザインタクシー(以下:UDタクシー)の乗車行動に結集し、ナビの当事者スタッフ、通所の障害者で取り組みました。DEPIでは、取り組みの結果を集約し、国交省への交渉が予定されているそうです。大阪でも、いざという時に気軽にタクシーを使えるようになってほしいものです。
(文責:ナビ 山下、森園、堀・通所 島袋、重原朋美)

【ナビ 堀】

- 堀は、なんばのOCATタクシー乗り場で試みました。

ワゴンタイプのタクシーが何台も来ましたが、すべてUDタクシーではないと言われました。

その乗り場は日本交通のタクシー乗り場でしたが、運転手さんの話では、日本タクシーにはUDタクシーはないそうです。(本当???)



- タクシーGOでも、車椅子対応を選択し、3回トライしたのですが、「対応できる車両はありません」と、配車されませんでした。GOのステッカー付のUDタクシーから降車してくる車はたくさん目にしたのに、「なぜ? 車椅子対応と指定すると、避けられているのか?」と疑問を持ちました。

- なんばスカイオ裏のタクシー乗り場でようやくUDタクシーに乗れました。しかし、3年前に1回乗せた経験があるだけで、運転手さんは方法を書いたステッカーを見ながら乗せてくれました。前座席に設置した支払いタブレットが邪魔で、スペースが狭く苦労しましたが、嫌な顔せず、一生懸命乗せてくれました。

【ナビ 山下】

- 天王寺駅西口にあるタクシー乗り場で試みました。

タクシーを待っている間で感じたことは、UDタクシーが並んでいても、タイミング良く乗れない場合があると感じました。UDタクシー専用の乗り場があるといいなと思いました。運転手さんの手際も良く、UDタクシーへの乗降は各5分ぐらいで出来ました。運転手さんともお話しができ、運転手さんは6年前からUDタクシーを運転していて、車いすユーザーを乗せるのは4人目。研修は簡単に受けたそうです。車いすの方を乗車させることには、ためらいはなく。乗ってもらつたほうが、ありがたい…と話してくれました。



【ナビ 森園】

UDタクシーに乗ろうと天王寺駅西口タクシー乗り場まで行きました。

今回UDタクシー調査に初めて参加しました。乗車したUDタクシーで有名なトヨタのジャパンタクシーでした。後部座席のドアからスロープを出して前向きに乗った後、向きを変えるということで森園のような電動車いすが乗れるのか実際に乗るまで半信半疑でした。対応してくれたドライバーさんは「乗ることは出来ます。でも、車いすの人は対応したことがないのでわかりません。」と言われました。スロープの取り出し方も全く分からぬ様子でした。研修を受けたのは5年前の1度きりで、ドライバーさんも車いすの乗せ方を携帯で調べようとしてくれましたが、うまくいかなかったので森園と介護者でタクシーの車椅子の乗せ方にについて動画を調べました。そのあとドライバーさんが会社に連絡をして、会社の所長さんが駆けつけてくれました。ここまでタクシーに乗ろうとしてから40分かかってしまいました。所長さんは素早く対応してくれてとても安心しました。しかし乗れたことはよかったです、ドライバーが乗せ方をすぐわかるようにタクシーの中にマニュアルを置いておくことや研修を定期的に行うなどを考えてほしいと思います。よかったですとしてなんとかして乗ってもらおうという気持ちは運転手さんからも感じられました。



タクシー乗り場

UDタクシー以外のタクシーは、たくさん停車していました。

運転手さんと所長さんが協力してスロープを用意していました。



スロープはスムーズに上がれました。

車内は狭かったので進行方向を高く時が少し苦労しました。



【通所メンバー島袋・通所職員 壇原】

●長居公園東筋にある東住吉警察署の近くから流しのUDタクシーへの乗車を試みました。

10:00から1時間ほど流しのタクシーに声をかけ始め、こちらのことをおそらく認識した上で過ぎ去ったタクシーが1台。停車はしてくれたものの、「車いすのままで乗車したい」という旨を伝えて拒否された台数が5台でした。

まず過ぎ去ったタクシーについて、進行方向沿いの約20メートル先、信号待ち停車中のタクシーが空車にも関わらず、そのまま通り過ぎて行きました。

次に乗車拒否について…拒否の理由としては、「研修を受けていない」「今日はスロープを積んでいない」「旧式であるため、準備に20分ほどかかる」など。こちらが乗車に困っている様子を見かねて、個人タクシーの方が停車してくれましたが、申し訳ないことにUDステッカーは無く、セダン型であったために乗車できませんでした。ちなみにそのドライバー曰く、「車いす乗車を面倒と思って無視しているドライバーも多い」との事で、今回の結果を裏付けるような発言でした。

●また、その後11:30から30分ほど4社のタクシー会社に電話で配車を試みた結果、すべてダメでした。「車いすのまま乗車出来るUDタクシーは無い」「車はあるが、ドライバーが不在」「配車まで1時間かかる」等の理由で、こちらから断るように仕向けられているようにも感じました。仕方なく『UDタクシー配車』で検索。いくつか【UDタクシー/介護タクシー】と記載されているサイトがあり、配車の電話をするも、UDタクシーではなく、介護タクシー配車の会社でした。もう少し分かりやすいサイトだと良いなと思いました。

●次は喜連瓜破駅に移動し、もう一度UDタクシー乗車に試みました。交通量自体は多いもののセダン型のタクシーがほとんどで、UDタクシーがなかなか通りませんでした。結局GOアプリでの配車を試みましたが、車いす対応車両の選択が出来ないことになっていました。30分経過しても同じ表示でしたが、40分経過した頃にもう一度GOアプリを確認すると、配車可能になっていました。そのまま配車をお願いし、ようやく日本交通のUDタクシーに乗車。

乗車時、後部座席の下から簡易スロープを取り出して設置したものの、「簡易電動だからスロープのみでは上がれないだろう」とトランクからもう一つ別のスロープを準備、先ほどのスロープと組み合わせ勾配が少しでも緩やかになるように配慮あり。ドライバーの方からは、今までに4-5回の車いす乗車の経験があるほか今回のUDタクシー、一斉乗車行動がある事を社内で共有、併せて研修も受け直したとの事。その甲斐もあり、予約から到着まで15分、到着から車いす固定、発送までに至る時間は約10分。ドライバーの方に車いすユーザーの乗車についてどう思うか質問すると、「ためらいは無いが、何かあってはいけないという気持ちで構えてしまう」との事でした。また、GOアプリの配車に関しては「配車可能範囲があり、タイミングが合えば配車可能になる」との事。



シルバーのスロープと黒のスロープの利用で
勾配が緩やかに。
緩やかになっても乗車時に
少し引っ掛かりを感じた。

●今回の調査を終え、重原としては…

昔と比べると差別が無くなっている時代で乗車拒否など無いだろうという思いがありました。まさかここまで苦労するとは思いもしませんでした。もちろん今回の個人タクシーのような親切な方もおられますが、やはり乗車拒否や無視などをされた方が印象に残りとても残念です。

自宅の最寄り駅のロータリーにタクシー乗り場があります。パッと見ただけで7台ほどUDタクシー(ステッカー付タクシー)が停まっていましたが、車いすのままの乗車を伝えた際にどれだけのドライバーが拒否せずに対応してくれるのか気になりました。また、タクシーによって車体横のみのステッカー貼付、前後左右のステッカー貼付など、ステッカーの位置が違うのも気になりました。

最後に、乗車拒否を受けずに誰でも乗れるというのが大前提ではありますが、乗車までの準備に手間取ることが乗車拒否の1つの理由であるのでは?と思ったので、スロープの準備など乗車までの準備の簡略化も今後の課題であるように思います。

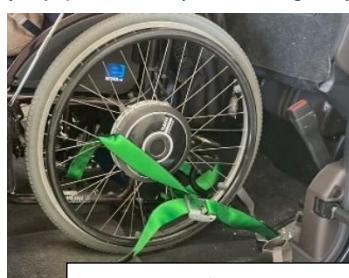
島袋からは…

本当に急いでいる時に、今回のような乗車拒否が繰り返す本音に困ると思いました。また、介護タクシーの方が簡単に見つかり対応も丁寧であると思われるが、そうではなく今後UDタクシードライバーから車いすユーザーへの対応が当たり前になるように期待したい。

乗車までの準備をドライバーが認識していない事、手間の多さ。結果的に車いすユーザーを差別化している社会にも問題がある。

UDタクシー乗車について、シートベルトが少し苦しかったけど、少しの距離なら我慢できる。
今後もタイミングが合えば乗りたいと思います。

誰もが乗車拒否を受けずに、乗りたい時に乗れる社会になる事を願うばかりです。



タイヤが動かないように駆動輪を
しっかりと固定し、シートベルトを使用



前のタクシーは横と後ろのステッカー貼付に対し
後のタクシーは横のみのステッカー貼付



島袋さんの車いすタイプ
・簡易電動
・奥行 100 センチ
重量 30.3キロ
高さ 120 センチ

しょうがいしゃ
じりつせいかつじょうほう
障害者の自立生活情報

ナンバー
No.80

(2025年11月号)

ナビ navigation ナビゲーション

じりつ
自立への道案内

NAVIGATION



すぎはらたいち
じりつせいかつ
さいしゅうかい
ようす
杉原大地さん自立生活プログラム最終回の様子

もくじ

● 杉原大地さん自立生活プログラム報告	2
● クリニック調査始めました！第3弾	4
● おすすめのお店紹介します！	6
● 10月 筋ジス病棟オンライン交流会について	7
● 編集後記	8

すぎはらたいち じりつせいかつ ほうこく 杉原大地さん自立生活プログラム報告

すぎはらたいち ふしお すぎはらたいち じりつせいかつ がつ じっし
生活介護赤おにに通所している杉原大地さんの自立生活プログラムを4月から実施しました。

すぎはら えぬひーおーほうじん しょうがいしゃかつどう あか しゅうふつかよ すぎはら
杉原さんはNPO法人ちゅうぶの障害者活動センター赤おにに週2日通われています。杉原さんから
せいで べんきょう じりつ ひと はな き き ほう こっぽ
「制度を勉強したり、自立している人のお話しを聞きたい。」という希望があり、リーダーを小坪、サブ
リーダーを山下、そして去年からナビスタッフに加わっている
もりぞのひろし さんか ぜんかい
森園宙にオブザーバーとして参加してもらいました。全回を
ぱっすい しようかい
抜粋して紹介します。

すぎはらたいち さい おおさかしひがしみよしくざいじゅう
杉原大地 24歳 大阪市東住吉区在住
かぞく どうきょ
家族と同居
しううがいめい きん がた
障害名:筋ジストロフィー デュシェンヌ型



1回目(4月)山下生活史と私たちの権利

やましたせいかつし わたし けんり
山下生活史と私たちの権利を事例を基にお話しました。私たちの権利は人間として基本的なこと、
とうぜん しうがいしゃ たいせつ ことがら たと うく
当然なことにもかかわらず障害者にとっては大切にされてこなかった事柄です。例えば「樂をする
けんり つか きけん けんり かぞく
権利(疲れることがやしんどいことでも、がんばらなくてはと、やってしまう。)」「危険をおかす権利(家族
しせつしょくいん かいじょしゃ つそ まも まちが けんり おも
や施設職員、介助者に付き添われ、守られていた。)」「間違える権利(まちがえるのは、ばかなことだと思
じふん のうりょく ひく おも など こ けんり しうがい
い、だから自分は能力が低いと思ってしまう。)」等10個の権利を紹介しました。

2回目(5月)先輩障害者宅訪問①

しうがいしゃかつどう あか かよ
障害者活動センター・赤おにに通われている
とかいなつき さい じたく ほうもん
渡海奈穂さん(50歳)の自宅を訪問させていた
だきました。

渡海さんとのお話を一部紹介します。

ひとりぐ おし
Q.一人暮らしするきっかけを教えてください。

A.親や、ちゅうぶの人に「早く一人暮らしした

方がいいよ。」と言われたのが、きっかけです。

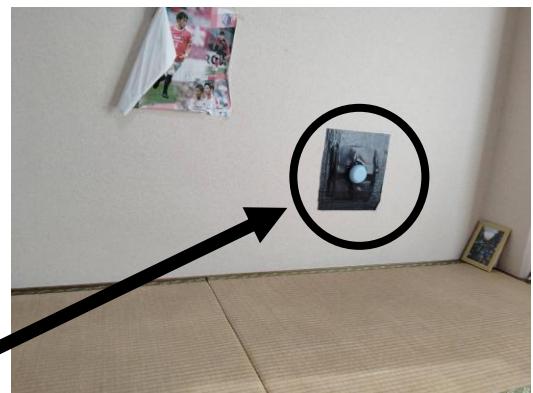
かんけい
Q.ヘルパーとの関係でしんどくなることはありますか?

A.同じ空間に居てるとお互いしんどくなるから部屋を分けるようにしています。



3回目(6月)先輩障害者宅訪問②

じりつせいかつ もりぞのたく ほうもん
自立生活センター・ナビスタッフの森園宅を訪問しました。
もりぞのひろし さい のうせい まひ ちんたい ひとりぐ
森園宙さん(36歳)脳性麻痺 賃貸マンションで一人暮らし



トイレを改造したこと、ヘルパーを呼ぶためのボタンを設置したことなど生活する上で工夫していることなどをお話し聞いたり見学させてもらったりしました。

4回目(9月)制度のことについて

生活費のことや生活保護について渡海さんやナビ森園から説明しました。

杉原さんの感想「生活保護のことは、まったく知らなかったので説明してもらってスッとしました。」

5回目(10月)自立生活プログラムのまとめ

最終回は、ナビ当事者スタッフが集まり、これまでの自立生活プログラムの振り返りや今後の取り組み方などについて話し合いました。プログラムとしては終わります。杉原さんは、インクルーシブ教育に興味があるということなので、当法人の生活介護と関わりのある学校へ交流に行ったり、障害者同士、教育について意見交換・学習会などをして興味・知識を深めてほしいと思います。



最後に修了証をお渡しし、記念撮影をして終わりました。

つか
お疲れさまでした！
(写真: 左から堀、東、山下、杉原、森園、小坪)

自立生活プログラム(ILP)とは?多くの障害者は障害があるというだけで、ひとりで買物に行ったり友達と遊びに行ったり、仕事をするなどのごく当たり前のことを経験する機会すら失ってきます。障害があることで制限された生活によって奪われてきた外出・料理・遊び・金銭管理など様々な経験を自立生活をしている障害者がリーダーとなり楽しみながら取り戻していくプログラムです。

ちょうさはじ クリニック調査始めました！ 第3弾

クリニック調査も第3弾となりました。これまで、毎回、ドキドキしながら、いろんなクリニックを調査してきました。今回は、3つの病院を調査してきたので紹介したいと思います。

病院名	医療法人医道会 中島医院
診療科目	内科、外科、循環器科、小児科、皮膚科
住所	〒546-0021 大阪市東住吉区照ヶ丘矢田 1丁目10-15
バリアフリー状況	診察室の扉 87cm 受付までは段差無しで行くことができます。受付をまっすぐ進むと処置室があります。 発熱の人が待つてもらう場所にもなっています そこを抜けると裏口がありますエレベーターあります。 トイレのドアを開けると洗面台があり、右側にトイレがありました。(バリアフリートイレはなし)
連絡先	TEL 06-6701-0263
診療時間	09:00-12:00 16:30-19:30 木、土 午後休診 日、祝、お盆、年末年始休診



近鉄南大阪線矢田駅から約1分のところに病院があります。



病院入り口自動ドア 80cm

以下、院内など詳しい状況は聞けませんでしたが、基本情報のみ掲載します。石橋眼科、広瀬クリニックとも受付までは、車いすで移動することが出来る病院でした。

病院名	石橋眼科
診療科目	眼科
住所	〒546-0021 大阪市東住吉区照ヶ丘矢田3-4-8
連絡先	TEL 06-6702-6708
ホームページ	http://ishibashi-eyeclinic.com/
診療時間	9:00～12:30 (受付12:00まで) 15:30～18:00 (受付17:30まで) 木曜日、土曜日 午後休診 日曜日、祝日 休診

病院名	広瀬クリニック
診療科目	内科・消化器内科
住所	〒546-0021 大阪市東住吉区照ヶ丘矢田 1-10-8
連絡先	TEL 06-6703-2558
ホームページ	https://hirosenaika.jimofree.com/
診療時間	9:00～12:00 (木曜日往診) 16:00～18:00 土曜日午後休診 木・日・祝日休診

みせしょうかい

おすすめのお店紹介します！

てう かま
手打ちうどん 釜ひろ

じゅうしょ おおさか ひがしみよしく やまさか ちょうめ
住所: 大阪市東住吉区山坂5丁目2-27 ジョイフル鶴ヶ丘

えいぎょうじかん
営業時間: 9:00~17:00

ていきゅうび かようび だい げつようび
定休日: 火曜日、第3月曜日

でんわばんごう
電話番号: 06-6697-6543



おお てん
大えび天ぷらうどん

こんかい さくら ちか てう かま しょくかい
今回は、ヨドコウ桜スタジアム近くの、手打ちうどん釜ひろについてご紹介します。

ちょう しゃ でんどうくるま
調査者: 電動車いすユーザー(ヘルパーつき)



みせ がいかん
お店の外観



てんない せき せき
店内(カウンター席、テーブル席)

ざせき せき せき せき せき
座席はテーブル席6席、カウンター席4席あります(テーブル席、カウンター席とも椅子を動かせます。)



てんない せき
店内(テーブル席)

みせ い くち
お店入り口
(幅: 87cm)



てんない くるま たい い い す うご くるま はい
店内は、車いすが 2~3台ぐらいまで入れます。椅子は動かせるので、車いすのまま入りやすいです。

みせ だんさ いりぐち もんだい はい てんない くるま かた たいおう すば
お店は段差もなく、入口も問題なく入れます。店員の車いすの方への対応が素晴らしかったです。うど
んが食べやすく、ほかのうどんメニューも食べてみたいので、また行きたいと思いました。

10月 筋ジス病棟オンライン交流会について

10月22日(水)に「筋ジス病棟オンライン交流会」が開催されました。

「深田さんの外出体験談」というテーマでした、深田さんは、普段筋ジス病棟で過ごしていて、胃ろうと人工呼吸器ユーザーです。今回、外出の一環でショッピングセンターに行き、クレーンゲームや一番くじを体験したお話をしました。今回の6年越しの重度訪問介護を使うにあたって不安解消に向けて取り組まれていました。例えば、人工呼吸器を使ってるので、体調が急変した時の対応として、対応してくれる訪問看護師や福祉事業所の確保の問題があります。不安を取り除くために予め探すなどの苦労があったそうです。



ちゅうぶ筋ジス会のメンバーも参加しました。

【筋ジス病棟オンライン交流会の感想】

筋ジス病棟オンライン交流会は毎月第3週目に開催されています。地域で過ごしている筋ジスの方や病院で暮らしている筋ジス同士がつながることが少ないので貴重な場となりました。今回は、「みなさんのライブ経験も聞かせて」でしたが、上地雄輔のライブなど私が経験したことがないエピソードも知ることができました。今後とも参加していろんなテーマで意見交換したいと思っています。

【筋ジス病棟オンライン交流会の説明】

筋ジストロフィーの方は、病院で暮らしている方が多いです。一人暮らしをしたいと思ったときに、病院からすぐに実行するのはむずかしいので、この交流会で一人暮らしをしている人に一人暮らしのやり方などを聞いたりする会です。また、病院から地域で暮らせるように支援しておられます。

へんしゅうこうき **編集後記**

みなさん、こんにちは。大阪は暑い夏が終わったと思ったら急に冬のように寒い日もあります。慌てて上着を出したり衣替えをしました。秋は飽きのこないうちに過ぎ去ってしまったようです。

さて、機関紙ナビゲーションいかがだったでしょうか。今号で第80号になります。僕は第1号から編集に
関わっていませんが、今まで続けて発行できて嬉しいです。100号目指して頑張ります。【やました】

●各団体で企画しているものがあれば、当センターが発行している機関誌ナビゲーションに掲載してみ

ませんか？
けいさい　　さい　　かくきかく　　と　　あ　　とう
掲載する際、各企画のお問い合わせは当センターではなく、直接、各団体にお願いいたします。当セ
ンターにお問い合わせいただきましても、お答えいたしかねますので、ご了承ください。

● みなさんからのご意見、ご感想をお待ちしております。記事に対するご感想、日ごろ感じておられる
疑問、こんな情報を知ってるよなど、なんでも結構ですので下記の連絡先までお寄せいただければ幸い
です。また、突然、取材にお伺いさせていただき、ご迷惑をおかけすることがあるかも知れませんが、
その際には、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

わたし かんが じりつ
☆私たちの考える「自立」は…

はたら かね かせ こと み まわ
働いてね今を稼ぐ事の回

働いてお金を稼ぐ事や身の回りのことを全部自分で出来るようになる事、それだけが「自立」でし
たいせつ ようか?もちろんそれも大切なことですが、できない事は人の手を借りたり、気持ちを上手く伝えら
れなま ねないときには仲間にサポートしてもらったりしながら、一人一人の生活を創っていくことも「自立」
いろいろ ほほう てつだ かんが であり、色々な方法でお手伝いしていきたいと考えています。

ちいき しょうがいしや じりつ じつけん みちあんない たと かいご
☆地域で障害者の自立を実現していくための「道案内（ナビゲーター）」として、例えば「介護してくれる人を探しているんだけど?」「家中をもっと使いやすくしたいけどどうすればいいの?」そして「自立したいけど自分には無理かな?」自立生活センター・ナビでは、こうした障害者や家族の悩みや相談について、障害を持つピアカウンセラーが同じ障害者の立場でお話を伺い、制度の説明や申請のお手伝い、住宅改造などのアドバイスをさせていただきます。その他、電動車いすで街へ出かけたり仲間と一緒に料理を作ったり地域で生活していく上で必要なことを、楽しみながら経験できる「自立生活プログラム」や、自立生活に関わる各分野の方々をお招きしてお話を伺う「自立生活セミナー」の開催、情報誌「ナビゲーション」の発行も行っています。

A decorative horizontal border consisting of a repeating pattern of small triangles pointing right.

はっこう じりつせいかつ
発行 自立生活センター・ナビ

でんわ 06 (6760) 2671

おおさかしひがしそみよしくにしいまがわ

ファックス 06 (6760)2672

2025

オールラウンド交渉

大
阪
市

障害者の、地域でのあたりまえの暮らし実現に向け、今年も交渉を行います。
みんなで交渉に参加し、力強く訴えていただきますよう、よろしくお願ひいたします。

◆ 2025 大阪市交渉について〔障大連加盟の皆様へ〕

・中継視聴、来場定員について

来場者は定員を設けません（事前申込も不要です）

2日間のズーム・ユーチューブでの「中継」は、今年も実施予定です。

場内は一定数の来場が想定されます。ご参加の皆さまには、どうぞ体調・感染対策等にご配慮頂いた上、参加形式についてご判断下さいますようお願いいたします。

・交渉での発言（各1-2分程度）事前集約について

○交渉「発言」は、「①会場で発言」「②ビデオレター（事前録画）発言」の2種類です。

○発言（①②）ご希望の方がおられましたら、チラシ裏面の「発言希望」へご記入の上

12月5日（金）迄にメール/FAX（メールアドレス必記）下さい。メール返信致します。

*発言の内容について、交渉担当より確認させて頂く場合があります。

*尚、交渉時間の関係で、全てのご希望にお応えできない場合があります。ご了承下さい。

■日程・プログラム（予定）会場：大阪市天王寺区民センター（2日間とも）

<1日目・12月15日（月）>

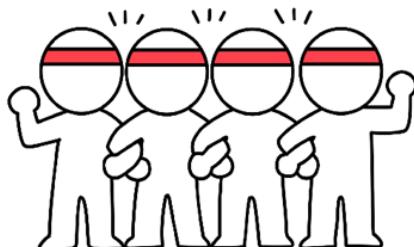
◎ 12:30 集合

- 13:00～14:15 権利の実現
- 14:20～15:30 交通・まちづくり
- 15:35～16:45 教育・保育

<2日目・12月16日（火）>

◎ 9:30 集合

- 10:00～12:00 施策全般、介護
- 13:00～14:50 グループホーム
- 14:55～16:45 地域移行・地域生活



障大連（電話）06-6748-0646 (FAX)06-6748-0673

東住吉区地域自立支援協議会

障かい当事者部会を開催しました！

こんにちは。ナビの小坪です。東住吉区地域自立支援協議会障がい当事者部会(10月24日)の報告です。今日は、ミニ講演会を実施し、脳卒中者の会(当事者会)の紹介もしました。講演を聞いた後、グループに分かれて座談会でした。23名(13事業所)の方にご参加いただきありがとうございました。

講師:北岡賢治さん(NPO法人自立生活センターおおさかひがし)
中学、高校、大学、社会人時代はサッカーをされていたそうです。
その後、就職し様々な仕事をされていましたが、2008年に自宅で倒れて救急搬送。2か所の病院に入院し、2013年9月に自立生活センターおおさかひがしが運営する地域活動支援センター「FOREVRいつまでも」にメンバーとして通所。
2015年4月にスタッフとなる。



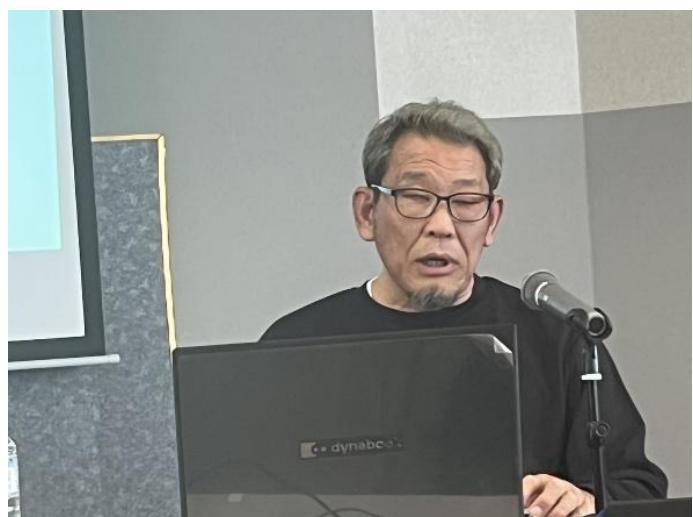
【講演から】

<要旨>

おおさかひがしの計画相談員が少なくなり、前おおさかひがし代表から「スタッフになりませんか」と誘ってもらいました。
スタッフとして給料をもらって働くことが嬉しくてたまらなくて「是非！」と即答。
僕は中途障害なので、障害を負ってはじめて「世の中は健常者よりだ」という事に気づきました。
それに加えて様々な障害者の置かれている現状を知りました。

<活動(仕事)内容>

計画相談
「FOREVRいつまでも」代表としての仕事
バリアフリーチェック
当事者会(脳卒中者の会)など。



<大切にしていること>

- インクルーシブな社会を目指す
- 出会いと(対話)
- 人の和を繋げていく
- 人のあいだに絆ができれば…。

こつぱ かんそう <小坪の感想>

きたおか はなし しようがいしゃ じぶん きたおか きゅうりょう はたら おも
北岡さんのお話で、「障害者になった自分(北岡さん)が給料をもらって働くと思っていたなかつた
ので、『スタッフとして働くのかないか』と誘われたときに、信じられなくて「給料もらえるの? ホンマ
に?? と思わず聞き返した」というエピソードは、世代こそ多少違うけれど、僕にも同じ経験があつた
ので、さらに親近感が湧きました。また、北岡さんが「人の和を繋げていく」ということを凄く意識され
ていたことや、ご自身の経験を通して、「知らないことは悪」という言葉が印象的でした。

さんかしゃ かんそう <参加者からの感想>



きたおか ちゅうどじょうがい たちば
北岡さんは中途障害ということもあり、いろいろな立場からのお
はなし き きょうみぶか ないよう びょういん
話が聞けて、とても興味深い内容でした。病院でのエピソードが
けうげききてき
衝撃的でした！

○地域活動支援センター(活動支援A型)「FOREVRいつまでも」

おおさかひがしなりく エヌビーオーほうじんじりつけいかつ
大阪市東成区にある、NPO法人自立生活センター・おおさかひがしが運営している障がい者の日中活動
の場です。活動内容はバリアフリーチェック、調理など…。
わたしたち じしゅてき もののこと き たの じつこう
私達は自主的に物事を決めて楽しく実行しています。

○東住吉区地域自立支援協議会とは

ひがしうみよしくちいきじりつしょんきょうぎかい
障害者を中心にして、色々な立場の人が意見を出し合い、誰にとっても住み心地のよい東住吉区にするに
は、どうすればいいかを考えて安心できる仕組みづくりを進めることができます。部会は、相談支援部会、
居住系連絡会、障がい当事者部会、子ども部会、日中活動連絡会、5つの部会があります。

○相談支援専門員とは?

そうだんしょんせんもんいん
障害のある方や、そのご家族が必要な支援を適切に受けられる
よう支援する専門職のこと、計画相談員とも呼ばれています。
そうだんしょんせんもんいん
相談支援専門員は、「障害福祉サービスを受ける利用者が、
暮らしやすい生活を送れるようにする」ことを目的とし、インフォ
ーマルなサービス(家族をはじめ近隣や地域社会、NPO、ボラ
ンティアなどが行う救助活動で、公的なサービス以外のもの)
を含めた社会資源を改善・開発して、利用者とその家族、そして
地域に住む人、支援サービス提供者などを包括的につなぐ役割
を担っています。

※「障害」の「がい」は、社会モデルの視点で漢字を使っています。ただし、固有名詞で、例えば「障がい当事者部会」などは、
こんきよ おおさかし ようこう そんちょう
根拠となる大阪市の要綱のかなづかいを尊重しています。



ねんど かんさい きかくインおおさか 2025年度 アクセス関西ネットワーク企画in大阪

むじんえき こま まだまだ、たくさんあります！無人駅での困りごと

みなさんこんにちは、アクセス関西運営委員の山下です。アクセス関西ネットワークは毎月1回運営会議や意見交換会を行なっている。年間の取り組みの1つにアクセス関西ネットワーク集会があり、今回は10月10日(金)に開催された集会の様子を報告したい。今回は無人駅がテーマ。無人駅を利用する時の困りごとを障害種別に報告・情報共有した。

山下からも車いすユーザーの立場から困りごとを報告させてもらった。

【近畿日本鉄道との協議についての報告】

○経過

2024年11月10日から大阪市東住吉区を拠点としているNPO法人ちゅうぶがある近畿南大阪線今川駅、矢田駅などの係員常駐駅の体制が変更となり、複数人配置から1人配置となった。これを受け、近畿日本鉄道との話し合いの場を設定した。

上記の駅以外に、これまで無人時間帯だった同線河堀口駅が駅員無配置駅となった。

周辺の無人時間帯の駅(針中野駅、北田辺駅、河堀口駅など)から介助依頼があると、今川駅、矢田駅から応援が必要となり、今川駅、矢田駅も無人の状態になった。

○無人駅について

現在、日常的に利用している障害者への対応はしてくれている。しかし、通勤時間帯(特に朝)や、当法人の障害者複数人がイベント(学校交流等)へ向かう際に、車いすユーザーの利用も重なり、駅員配置駅からの同乗車が多くなっている。同時に複数人利用するだけで、大変になるので、利用状況を踏まえて、必要があれば、通勤利用時間帯の非常勤配置など検討をお願いしたいと要望。近畿からは引き続き拡大の努力をしたい。と前向きな回答をいただいた。

○駅に設置されているインターホンについて

近畿南大阪線針中野駅で当法人の聴覚障害者が体験したこと、聴覚障害者だと言っているのに大声で

話された様子について、動画を見てもらいながら報告した。

近畿へ、「聴覚障害者とモニターを通じて筆談できるように条件整備してほしい。職員への研修、筆談ができるホワイトボードなどの設置、他事業者の取り組みを参考にしてほしい。」と要望した。

近畿からは困っている状況は理解した。インターホンのディスプレイの映り方など確認もさせてもらう。職員への周知、研修の仕方は検討する。すぐに改善は難しいと思うが、意見は担当課へ伝える。とコメントをいただいた。

○まとめとして

今後も近鉄と良い関係を築きながら、何かあれば協議の場を設定し、誰もが利用しやすい駅を目指していきたい。

●最近の状況

2025年9月26日(金)17時45分ごろ近鉄南大阪線今川駅を利用した際、改札口横に設置されているモニター付きのインターホンで駅員さんを呼ばうと思ってボタンを押した。すぐに反応はあったが、モニターで対応してくれている人の顔は映らず、音声のみの対応だった。私は車いすユーザー(身体障害)なので耳に障害はないが、聴覚障害の方がモニター付きインターホンを利用する時に、モニターに人の顔を出して筆談してもらわないと会話が成立しない。せっかくモニター付きインターホンが設置されているので、必ず顔を出して障害種別に合った対応をしてほしいと思った。

【そのほかの報告】

○精神障害の困りごと:駅員による声かけなどがあると安心でき、不安の軽減になる。駅構内のアナウンスや情報掲示だけでは、情報が得にくいことがあるため、駅員などのサポートがほしい。

○視覚障害の困りごと: 無人駅だという情報がほしい。インターホンや券売機のタッチパネルの位置がわからない。

○知的障害の困りごと: 券売機の機能が複雑になり、操作が難しい。

○聴覚障害の困りごと: 聴覚障害があると言っているのに、インターホン越しに大声で話をされた。カラ付きのインターホンだったので、筆談する等、他の方法を考えてほしかった。駅員には、障害者に対する研修をしてほしい。

また、長崎県の長与駅で、駅員に代わって「社会福祉法人 ながよ光彩会」が駅業務(案内・清掃・改札業務・乗降介助)を請け負っている「長崎県 長与駅(JR九州)視察報告」があった。

◆アクセス関西ネットワークとは

公共交通機関や、まちづくりのバリアフリー化を広めることを目的として、2012年に設立しました。関西地区で活動する障害者団体および個人が賛同団体・賛同人となり、関西各地の課題を共有し、意見交換・共同取組を行っている。具体的な活動内容を紹介すると、春の総会、10月の集会、冬の近畿運輸局との意見交換(移動円滑化評価会議の枠組みで実施)。

歩道の縁石の現地検証会に参加しました

大阪市では、基本構想の街歩きで、「歩道の段差が大きくて危ない」、「点字ブロックが十分に整備されていない」など、歩道について意見が多くありました。それをきっかけに、大阪市道路担当課や障害者との意見交換会が開催されています。目指すのは、視覚障害者も車椅子など肢体不自由者もみんなが安全に利用できる歩道です。

(文責:堀)

- 2024年度は、各地の実態の把握や、課題の整理を行った上で、近畿地方整備局の施設で、歩道の代表的な縁石を体験し、評価を行いました。

第2回ワーキング(体験会)(令和6年10月24日)

● 体験会実施 @近畿地方整備局施設内

- 7つの構造を体験し意見聴取を行った



段差構造			スロープ構造			
ガイドライン 準拠(2cm)	段差縮小 (1cm)	段差縮小 (0cm)	凸型スロープ	平滑スロープ	凹型スロープ	
大阪市(現況) 	大阪市(現況) ※基準外 	※基準外 	板橋区タイプ 	神戸市タイプ 	兵庫県タイプ 	沖縄県タイプ (ゆいバーサル縁石)
1cm段差は体験コースに存在しないため、 2cm段差に嵩上げ板を配置し疑似体験		体験コースに存在しないため、兵庫県 タイプを活用し代替構造を疑似体験				

- 縮小段差(0cm)と平滑・凹型スロープは許容されにくい。
- 1cm縮小段差はやや許容される。
- 2cm標準段差と凸型スロープは比較的許容される。
- 段差構造の中で、2cm標準段差が一番評価が高かったが懸念事項の意見がある。
- スロープ構造の中で、板橋区タイプが一番評価が高かったが懸念事項の意見がある。

【堀感想】

- ・調査員さんが個々の障害者に付き添って、調査票にそってヒアリングするという厳密な調査を実施いただきました。車椅子の立場ではスロープ構造が使い易いと感じました。
- ・平坦な実験場では、2cm段差でもそんなに大きな苦労は感じませんでした。しかし、現実の道路では、2cm標準であっても、施工のブレや排水の関係で、2.5cm以上になることもよく見受けられます。
- ・また、兵庫県方式(スロープ構造)でも、施工のブレはどの程度あるのだろうか、歩道が車道に比して高く盛っている場合では実際にはどのように施工しているのだろうかと気になりました。
- ・視覚障害者の場合は、路面の材質の違いなどや点字ブロックの誘導などを行うことで総合的なわかりやすさの向上が検討できないだろうかと思いました。

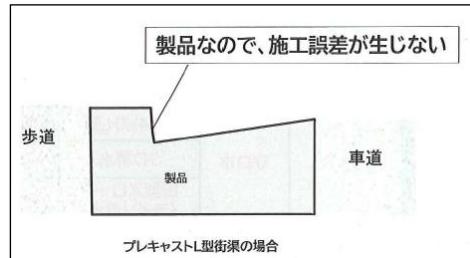
●実験施設に限らずに、現地を確認すべきでないかという意見が多く出て、2025年度は各地の歩道の現地検証会が実施されています。

すでに、守口市内と京都市内が実施済みで、他に、神戸市、明石市の調査が計画されています。

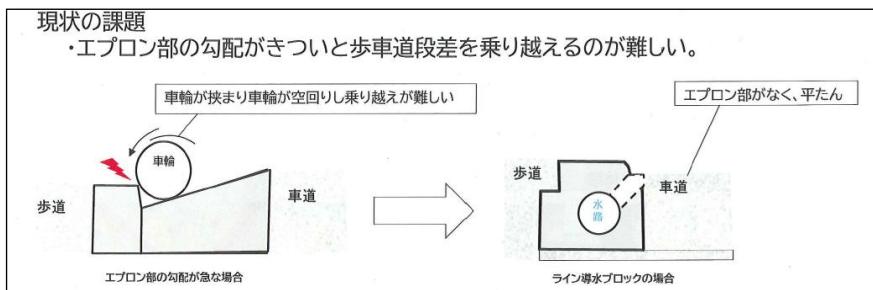
守口市の現地検証会(9月30日)

●施工のブレが生じない方式ということで、プレキャスト方式（歩道の段差と排水のための傾斜が一体の部品になっている）を検証しました。

施工のブレがなく、確実に2cmなので安心だと思いました。



●エプロン部の傾斜を避けるために、縁石の穴から直接水路に雨水を流す方式の道路を検証しました。アスファルトが沈下すると段差が2重になるのではないかと心配に感じました。また、視覚障害者の方からは、エプロン部があった方がわかりやすいという意見がでました。



●エプロン部がないスロープ構造の縁石も検証しました。

車椅子ではなんら問題なく通行できますが、視覚障害者は、点字ブロックの手がかりがなければ、車道と歩道の区別がわかりにくい状況だったと思います。

歩車道境界段差の特徴:

構造	:凹型スロープ
エプロン部	:なし
スロープ×エプロンなしを体験	エプロンなし



京都市の現地検証会(10月28日)

- ①JR京都駅周辺【1cm段差×現場打ちエプロン】
- ②JR京都駅周辺【1cm段差×エプロンなし】

●京都市は、歩道の段差を全国標準2cmのところを、

1cmにしているということで、1cm段差のエプロン部があり、無しの両方を検証しました。

1cmにするにあたって、点字警告ブロックと、T字の点字誘導ブロックをセットで整備しているとききました。

車椅子はスムーズに通行できましたが、視覚障害者は点字ブロック、道路の素材の違い、エプロン部の存在など総合的に判断しないとわかりにくかったようです。



バターナッツクッキング

こんにちは、読者の皆様お久しぶりです。

今回は昨年と同様に、天王寺駅前の露店で良質なバターナッツが手に入りました。昨年のパウンドケーキとは対照的に、まだ残暑が厳しい為、冷たいババロアをつくりました。少しだけ読者の皆様に、おことわりがあるのですが、かなり久しぶりの文章執筆の為どうしても不慣れになっており、いつもよりも短めの内容になるかと思います、どうかご了承ください。

まずは、このババロアの調理にあたって、ひとつ非常に驚いたのは、赤おに作業所に裏ごし器があったことです。17年も、赤おに作業所に在籍していて、まったく存じませんでした。

次に疑問符が浮かんだのは、「製菓の本に書かれたホイップクリームの何分立てとは、いったいどのような状態なのか?」ということです。もうちょっとカレーの専門書の記載に似せて、『泡立て器を手前に引くとボウルの底が見える状態』という風に、もう少し具体的な記載が欲しかったです。結果的にホイップクリームの泡立て具合は少しゆるめの、つのがお辞儀をするくらいにしてもらいました。

裏ごしをしたバターナッツペーストと合わせるには、このくらいの硬さがちょうどいいなと思いました。

最終的にホイップクリームとバターナッツペーストを合わせたものに、溶かしたゼラチンパウダーを入れてよく混ぜて冷蔵庫で冷やし固めました。固まつたものにスライスアーモンドと、別添えのホイップクリームを飾りつけてパンプキンババロアが完成しました。

お味の方は、「まるでお店の味!」と皆さんからたいへんな好評を頂きました。

また菜園のバターナッツが大きく膨らんだら、ぜひとも作りたいと思います。その時は、菜園日記との合同記事にしますので、皆さん乞うご期待ください。ご拝読誠にありがとうございました。

(文責 萩原梢)



ひろこへや 寛子の部屋。～岸原さんが家にきた～

ごとう ひろこ
後藤 寛子

●まえがき

さる 10月9日、岸原さんがわたしのうちに見学にきました。
岸原さんとは、ほとんど話したことはなく今回がはじめての会話でした。
～さてどうなることか！？～

まず、岸原さんことを知るために色々聞いてみました。

・何歳ですか？

1997年生まれ 28歳

・兄弟はいますか？

4つ上のお兄さんがいる。

・障害は何ですか？

車椅子ユーザー

・学校はどこに行っていましたか？

大阪だと平野支援学校と東住吉支援校を通って
いた。中学2年生から大阪に来た。出身は福岡で、
父親が転勤族だったので転々としていた。

・好きな食べ物は何ですか？

今は食べられるものが限られているけ
ど、胃ろうをやる前は、ラーメンとか
麺類が好きだった。

・休みの日は何をしていますか？

日曜日しか休みがない。時間が合えばヘルパーさん
とガチャガチャをする。最近は梅田の茶屋町にでき
たガチャガチャのビル（3階建て）に行った。
(西日本最大級ガチャガチャテーマパーク
「C-pla」)

・好きな動物は何ですか？

動物はあまり好きじゃないけどイルカと
カサメとかはいくらでも見られる。
水族館へヘルパーと一緒に行く。
→私も水族館好きです。
いつか一緒に行きませんか？

・これからやりたいことはなんですか？

ひとり暮らしをしたいが、医療的ケアが心配なので看護師が常駐しているグループホームに入りたい。探しているところ。



～～～ インタビュー・自宅訪問を終えて ～～～

岸原さんに家に来ませんかと誘ったのは、家にくる3週間前。
こんなに早く実現するとは思ってなかったから、岸原さんの行動力にちょっと驚いています。
私は岸原さんの事が知りたいと思って自宅に呼びました。岸原さんは文字盤を使って会話をする方です。

私も最近、言語障害が重くなり文字盤を使っての会話が多くなってきました。
そのため、二人で会話をする機会がなかなか持てない状態でした。
二人でゆっくり時間を使って会話をしたいと思い今回自宅に招きました。

実際、家にきたときは部屋の様子を見て、たくさん質問をしてくれました。
電動ベッドを見て驚いたり、部屋の家賃についても自分から聞いてくれたりと、すごく積極的に会話をしてくれました。すごく真剣にいろんな事を考えているんだなあ、と思いました。

これからも一緒にいろんな活動できたら良いなと思います。
岸原さん、いろいろ話してくれてありがとうございました！



きょうりょくかいひ

きょうりょくしゃめいぼ

協力会費・カンパ協力者名簿

まえかわ 前川 淳子 さん やが 矢賀 道子 さん ふじわら 藤原 奈々子 さん	さがけん (佐賀県) ひろしまけん (広島県) たからづかし (宝塚市)	ゆかわ 美鳥 さん かぶしきがいしゃほーむぐれい 株式会社HOME Grey さん	やおし (八尾市) ひがしそみよしく (東住吉区)
--	--	--	------------------------------

がつ にちげんざい
11月4日現在

きょうりょく
ご協力ありがとうございました(担当:安東)

たにまち ちょうめ えき
「谷町4丁目駅 8番出口」

8番出口～ホラーゲーム。地下通路に閉じ込められた状況の中、0番をスタート地点として 8番出口を目指して地下通路を進む中で「異変」を見た場合は引き返して逆方向に進み、何も起らない場合はそのまま進む。この夏、映画化もされた。



あか 赤おにくん; ことし コスプレする?」

あお 青おにくん: 「本来ハロウィンでおばけのコスプレするのは、悪霊を怖がらせて追い払ったり、自分たちの仲間だと思わせて通りすぎさせためなんだって」

あか 赤おにくん; 「そうなの?。じゃあ、定番のゾンビにする?」

あお 青おにくん: 「え~っ、ゾンビって雑魚キャラのイメージがあるしなあ」

あか 赤おにくん: 「それはゾンビさんに失礼だよ」

青おにくん: 「まあ、日本ではこだわりがないみたいだから好きなコスプレを楽しもうよ」

2025年11月～12月スケジュール

11月29日	土	～30日(日) DPI日本会議政策討論集会(全体会/分科会) @戸山サンライズ(東京)
11月29日	土	～30日(日) ピープルファースト全国大会 @横浜みなとみらい他(神奈川県)
12月14日	日	障大連自立セミナー 10時～17時 @たかつガーデン
12月15日	月	障大連大阪市オールラウンド交渉1日目「権利の実現、交通、教育」13時～17時 @天王寺区民センター
12月16日	火	障大連大阪市交渉2日目「介護、グループホーム、地域移行・地域生活」10時～17時@天王寺区民センター
12月20日	土	エヌビーオー NPOちゅうぶ忘年会 @YOL0ベース(新今宮)
12月29日	月	～1月4日(日) 通所冬休み

●ニューヨーク市長選で、イスラム教徒でウガンダ出身、インド系、民主党のゾーラン・マムダニ氏が当選。ほぼ無名だったこともあり世界に衝撃が走った。家賃アップ凍結や市営バス無料化など低所得者層を意識した公約を掲げた。アメリカでは貧富の差が激しい。大富豪は上位1%の人が下位90%と同じ財産を持っている。一方でニューヨークでは4分の1が貧困ラインで、収入の半分を家賃に充てている人が増えている。日本ではちょっと想像できない貧富の差。トランプはマムダニ氏を「狂った共産主義者。当選すればニューヨークへの補助金をカットする」と発言。ひどい物言だし、そんなことができるのか不思議だが、要注目です。(いしだ)

●昨年まで介護に入らせてもらっていた利用者(0さん)が夢に出てきた。彼女は今入院している。夢で彼女は以前よく着ていたワンピースを身に付け、いまは乗ることがなくなったピンク色の車いすに乗っていた。なんと5人の介護者を引き連れて道をゆく彼女を信号待ちのバスの中から見つけた。0さんだと私が気づくと介護者のひとりと目が合った。その人は今にも泣きそうな泣き笑いのような顔でこちらを見ていた。場面が転換し、私は「0さんに会いたい」と声をあげながら大泣きしていた。目を開くと私は現実世界でも同じように泣いていた。起きても暫く涙が止まらず、なぜ止まらないのかも分からずただ泣いていた。朝の5:00だった。0さんに会おうと思い、私はその日のうちに彼女が入院する病院へ向かった。変わらず彼女は、E.V.が到着し開くとすぐに見える病室にいた。一声目は私の姪っ子についてで、やっぱり子どもが大好きな彼女だった。姪の名前も誕生日も覚えてくれていて記憶力も健在だった。ほっとした。会いに来いというメッセージだったのかなあ。(まつだ)

●ようやく涼しくなってきました。スポーツの秋です。趣味のランニングの季節になってきました。猛暑の夏は、あまり長い距離は走らず、万博によく遊びに行っていたのですが、万博も終わりました。数えてみると万博には11回行ってました。休みには走るより万博に行っていたかもしれません。それはともかく、夏のランニングはあまり長い距離は走らず、せいぜい15km程度。たびたび休息を入れながら、のんびりと走っていました。ようやく涼しくなってきたからと、少しだけ欲を出して20km走ったところ、脚があまあの筋肉痛に。腰のあたりも痛くなりましたし、走る時の姿勢がどこか悪いのかもしれません。涼しいからと速いペースで走ってしまいました。その後には今度は山登りに出かけました。脚に筋肉痛が残った状態で山を登りに行くべきではなかったなど、思いました。無事に帰れて良かったです。(みちした)

【東住吉区障がい者基幹相談支援センター】
【自立生活センター・ナビ】
〒546-0042 東住吉区 西今川 2-3-8
でんわ = 06 (6760) 2671
ファックス = 06 (6760) 2672


【障害者活動センター 赤おに】
〒546-0031 東住吉区 田辺 5-6-10
でんわ = 06 (6623) 7300
ファックス = 06 (6657) 5010

【グループホーム・リオ】
〒546-0032 東住吉区 東田辺
2-21-21

でんわ&ファックス
= 06 (6608) 5244

【ヘルプセンター・すてっぷ】
NPO法人ちゅうぶ 2階

でんわ = 06 (4703) 3741
ファックス = 06 (6628) 0271

【障害者活動センター 青おに】
NPO法人ちゅうぶ 1階
でんわ = 06 (4703) 3742
ファックス = 06 (4703) 3743

編集：特定非営利活動法人
エヌビーオーほうじん
【NPO法人 ちゅうぶ】

〒546-0031
大阪市東住吉区田辺5-5-20
でんわ=06 (4703) 3740
FAX=06 (6628) 0271



ホームページ=https://npochubu.com/
メールアドレス=chubu@npochubu.com
ゆうひんふりこみこうざ
郵便振込口座：00960-6-313427
ごときことうどくりょう
通信定期購読料=1年間2,000円